

令和4年2月定例会 一般質問通告要旨

順番 3

質問議員名	五十嵐 良一	
質問項目	質問要旨	要求答弁者
1 デジタル田園都市国家構想について	<p>新発田市の白砂青松、山河田園風景、この自然豊かな環境と市街地の歴史文化的魅力及び利便性を備えた価値を生かし、更なる活性を続けるためにもデジタル実装を通じた取り組みを行い、そのデジタル化のメリットで市街地と周辺地の格差を埋め、心豊かな暮らしを享受すべきと考えます。今こそデジタル田園都市構想を掲げ、硬直し常態化した慣習をよしとせぬように産官学の連携で行政、仕事、公共交通、医療、介護、保育を進歩的な魅力ある地域社会にすべきですし、目指す努力をするべきです。一方、今、地域が抱える、人口減少、高齢化、産業空洞化、医療提供体制、介護サービス、少子化などの課題をデジタルの力を活用し、人口の社会減を増へと導くことによって事象が派生され、観光、商工業、農林水産業の振興で発展しかかわらぬ賑わいのある街となり、よって周辺地も含めた生活環境が持続可能な社会を実感するために、以下を市長にお伺いします。</p> <p>(1) 最先端のデジタル基盤で遠隔医療体制について</p> <p>(2) デジタル設備を完備したサテライトオフィスやコワーキングスペースの設置について</p> <p>(3) 鳥獣害防除のリモート管理及びスマート農業推進について</p>	市長
2 新潟県ヤングケアラー実態調査結果（速報値）について	<p>近年、「ヤングケアラー」という言葉を耳にする機会が多くなっています。「ヤングケアラー」とは、両親のどちらかが離婚又は死別によりいない、あるいは仕事などで忙しい場合、子どもが介護を担わざるを得なくなる状況となり、要介護状態の家族のために大人が担うような介護の責任を引き受け、家事や家族の世話、感情面のサポートまでも行う子どもや若者のことです。また、要介護状態の祖父母と同居している場合、親世代の代わりに子ども世代が介護のサポートをする状況のことです。県の調査に報告した新発田市の調査結果についてお伺いします。</p> <p>(1) 新発田市の調査結果を受けての所見について</p> <p>(2) 調査結果を受けての対応について</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p>

	(3) 市長部局としてのサポート体制の必要性について	市長
--	----------------------------	----